

豊島区子どもの実態・意識に関する調査

(調査ご協力のお願い)

区民の皆様には、日頃から区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

豊島区では、子どもの健やかな成長や子育てを支える施策の推進のために、「豊島区子どもの権利に関する条例」の視点も加えた「豊島区子ども・若者総合計画」(令和2年～6年)を策定しました。本計画が来年度期間満了を迎えることに伴い、計画改定の基礎資料とさせていただきます。区民の皆様の子育てに関する生活実態やニーズについて調査を実施いたします。

この調査は、住民基本台帳に登録されている12歳～17歳(令和5年4月1日現在)のお子さんの中から、無作為に1,500名の方を選び、回答をお願いするものです。

調査票は、保護者の方にご記入いただく「保護者用」とお子さんにご記入いただく「子ども用」の2種類がありますので、お手数ですがそれぞれのご記入をお願いいたします。

ご回答いただいた内容は、今後の本区の施策を進めていくための基礎資料にのみ使用し、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

令和5年11月 豊島区子ども家庭部子ども若者課



【記入にあたってのお願い】

1. 封筒のあて名のお子さんについて、お答えください。
2. このアンケートは保護者の方が、同封の子ども用アンケートはあて名のお子さん自身がお答えください。「あなた」とは、アンケートに回答される方を表します。
3. 子ども用アンケートは、お子さんに思っていることや考えていることについて、自由に書くように伝えてください。保護者の方とお子さんで回答をそろえる必要はありません。
4. 回答は、あてはまる選択肢に○をつけるものと、枠内に記入するものがあります。また、設問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
5. 返信用封筒は2枚同封しています。ご返送は、保護者様とお子さんで別々の封筒に入れてお送りください。
6. ご記入いただいたアンケートは令和5年11月16日(木)までに同封の返信用封筒に入れて、お近くのポストに投函してください。切手は不要です。

調査についてのお問い合わせ先

《調査の趣旨》

豊島区 子ども家庭部 子ども若者課 管理・計画グループ

電話：03-4566-2471



※英語・中国語・韓国語の調査票を希望される方は、区役所の子ども若者課の窓口に取りに来てください。

*For those who would like an English, Chinese or Korean questionnaire, please come to the Children and Youth Section at the City Office.

※如希望使用英文、中文或韩文版的调查表，请前往区政府的孩子・年轻人课窗口索取。

※영어·중국어·한국어 조사표를 희망하시는 가가, 가가 가가가 가가가가 가가가가 가가가가.

(案)

あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問 1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。
(1つに○)

1 母 親	2 父 親	3 その他 ()
-------	-------	-----------

問 2 あて名のお子さんの性別をご記入ください。



問 3 現在、主にあて名のお子さんの身の回りの世話をしている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1 父母ともに	3 主に父親	5 その他
2 主に母親	4 主に祖父母	()

問 4 あて名のお子さんの同居している家族は何人ですか。なお、玄関は別でも隣接する2戸や2世帯住宅の場合は同居しているものとみなして合計人数を書いてください。

人(あて名のお子さんを含めて)

問 5 あて名のお子さんの就学・就労状況について、あてはまるもの1つに○をつけ、学生の場合は学年を記入してください。(1つに○)

1 中学 () 年生	4 就労している	} (→問6へ)
2 高校 () 年生	5 無職	
3 専修学校 () 年生	6 その他 ()	

→問 5-1 お子さんが通っている学校の種類を選んでください。

1 豊島区内の公立学校	3 私立・国立の学校
2 豊島区外の公立学校	4 その他 ()

問 6 あて名のお子さんは何人兄弟・姉妹ですか。あて名のお子さんを含めた人数をお答えください。
(1つに○)

1 1人	2 2人	3 3人	4 4人以上
------	------	------	--------

問 7 あて名のお子さんと同居されているご家族と、近くに住んでいらっしゃる方の状況について、あてはまるものすべてに○をつけてください(続柄はあて名のお子さんからみた関係)。

なお、父親または母親が単身赴任の場合は、その他に○をつけ、単身赴任している方がだれかをご記入ください。また、玄関は別でも隣接する2戸や2世帯住宅の場合は、同居とみなしてください。

(「近く」とはおおむね30分以内で行き来できる範囲のこと)

1 父母同居	4 祖父同居	7 祖父のみ近くに居住
2 父親同居(ひとり親家庭)	5 祖母同居	8 祖母のみ近くに居住
3 母親同居(ひとり親家庭)	6 祖父母が近くに居住	9 その他 ()

(案)

問 8 お住まいのまちはどちらですか。(1つに○)

1 駒込	7 東池袋	13 高田	19 要町
2 巣鴨	8 南池袋	14 目白(1・2丁目)	20 高松
3 西巣鴨	9 西池袋	15 目白(3～5丁目)	21 千川
4 北大塚	10 池袋	16 南長崎	
5 南大塚	11 池袋本町	17 長崎	
6 上池袋	12 雑司が谷	18 千早	

問 9 豊島区に、通算何年お住まいですか。(1つに○)

1 1年未満	3 6年～10年	5 16年～20年
2 1年～5年	4 11年～15年	6 21年以上

問 10 豊島区にお住まいになるようになったきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 親(または配偶者の親)の代からずっと	5 本人(または配偶者)の通勤に便利
2 親(または配偶者の親)の介護等のため	6 子どもの通学に便利
3 保育所や幼稚園等、子育ての環境がよい	7 山手線や地下鉄等に近く何かと便利
4 学校等の教育環境がよい	8 その他()

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは・・・

- フルタイム = 1週5日程度・1日8時間程度の就労
- パート・アルバイト等 = フルタイム以外の就労



問 11 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

項 目	それぞれ1つに○	
	母親※	父親※
1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1
2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
3 パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3
4 パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
5 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
6 これまで就労したことがない	6	6

※「母親」の欄は父子家庭の場合、記入は不要です。また「父親」の欄は母子家庭の場合、記入は不要です。

※保護者が「自営業、家族従事者」の場合は、従事している平均的な就業時間で「フルタイム」か「パート・アルバイト等」のいずれかを判断して該当欄に記入してください。



※以下、問 11-5 まで「自営業、家族従事者」の場合は、設問中の用語の「就労」を「就業」とみなしてお答えください。また、平均的な「就業時間」より「フルタイム」か「パート・アルバイト等」のいずれかを判断して該当欄に記入してください。

(案)

◆問 11-1 は、問 11 の「母親」または「父親」で「1」～「4」（就労している）とお答えの方にうかがいます

問 11-1 週のおおよその就労日数、家を出る時間と家に着く時間、土曜日や日曜日・祝祭日の就労状況、通勤時間についてご記入ください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

【母親】（父子家庭の場合、記入は不要です）

※時間の記入については、24 時間制（例：午後 5 時⇒**17 時**）で記入してください。

ア 1 週あたり平均就労日数		日
イ 1 日あたり平均就労時間		時間
ウ 家を出る時間		時 帰宅時間 時※24 時間制で記入
エ 土曜日の就労	1 毎週休み	2 月に 日就労
オ 日曜日・祝祭日の就労	1 すべて休み	2 時々就労 3 ほとんど就労
カ 通勤時間（片道）	1 なし	4 30 分～1 時間未満
	2 15 分未満	5 1 時間～1 時間 30 分未満
	3 15 分～30 分未満	6 1 時間 30 分以上

【父親】（母子家庭の場合、記入は不要です）

※時間の記入については、24 時間制（例：午後 5 時⇒**17 時**）で記入してください。

ア 1 週あたり平均就労日数		日
イ 1 日あたり平均就労時間		時間
ウ 家を出る時間		時 帰宅時間 時※24 時間制で記入
エ 土曜日の就労	1 毎週休み	2 月に 日就労
オ 日曜日・祝祭日の就労	1 すべて休み	2 時々就労 3 ほとんど就労
カ 通勤時間（片道）	1 なし	4 30 分～1 時間未満
	2 15 分未満	5 1 時間～1 時間 30 分未満
	3 15 分～30 分未満	6 1 時間 30 分以上

◆問 11-2 は、問 11 の「母親」または「父親」で「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」とお答えの方にうかがいます

問 11-2 その方（主にお子さんの身の回りの世話をしている方）が仕事をやめた最も大きな理由は何ですか。（1 つに○）

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1 | 家事や育児の負担が大きくなったから |
| 2 | 自分で子育てをした方がよいと思ったから |
| 3 | 配偶者の転勤や住宅の購入等による転居などのため |
| 4 | 子どもを預けて働くことへの家族の理解が得られないため |
| 5 | 勤務先において子育てしながら働き続けられる環境が整っていなかったから |
| 6 | その他（ <input type="text"/> ） |

(案)

◆問 11-3 は、問 11 の「母親」または「父親」で、「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労）とお答えの方にうかがいます

問 11-3 フルタイムへの転換希望はありますか。

項 目	それぞれ1つに○	
	母親	父親
1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

◆問 11-4 は、問 11 の「母親」または「父親」で「5」または「6」（就労していない）とお答えの方にうかがいます

問 11-4 就労したいという希望はありますか。

【母親】（就労希望と希望する就労形態それぞれ1つに○）

1	子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2	1年より先、一番下の子どもが 歳になった頃に就労したい
3	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
⇒希望する 就労形態	ア フルタイム イ パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外） ⇒1週あたり 日 1日あたり 時間

【父親】（就労希望と希望する就労形態それぞれ1つに○）

1	子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2	1年より先、一番下の子どもが 歳になった頃に就労したい
3	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
⇒希望する 就労形態	ア フルタイム イ パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外） ⇒1週あたり 日 1日あたり 時間

◆問 11-5 は、問 11-4 の「母親」または「父親」で、「2」または「3」とお答えの方にうかがいます

問 11-5 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。

項 目	それぞれ1つに○	
	母親	父親
1 保育園や学童クラブなどの保育サービスが受けられないため	1	1
2 子育てしながら働ける適当な仕事がないため	2	2
3 自分の知識や能力に合う仕事がないため	3	3
4 子どもを預けて働くことへの家族の理解が得られないため	4	4
5 その他（具体的に ）	5	5

(案)

あて名のお子さんの放課後や自由時間の過ごし方についてうかがいます

問 12 あて名のお子さんは、放課後や勤務時間外の自由時間はどこで過ごすことが多いですか。また、過ごさせたいと思いますか。過ごすことが多い場所や過ごさせたい場所がわからない場合、それぞれ 13 に○をつけてください。（それぞれ 3 つまでに○）

場 所	過ごすことが多い場所	過ごさせたい場所
1 自分の部屋	1	1
2 自宅のリビング、居間など	2	2
3 友だちの家	3	3
4 学校（教室、校庭や体育館や図書室など）	4	4
5 クラブ活動・部活動の場所	5	5
6 塾や習い事の場所（音楽やスポーツ含む）	6	6
7 近所の公園やグラウンド、プレーパーク	7	7
8 区の図書室や区民ひろば	8	8
9 中高生センタージャンプ	9	9
10 アルバイト	10	10
11 ゲームセンター、カラオケボックス、ネットカフェ、マンガ喫茶、ファーストフード店、ファミレス、コンビニ	11	11
12 その他（ ）	12	12
13 どこで過ごしているのか、よくわからない	13	13

問 13 中高生が放課後に利用できる居場所「中高生センタージャンプ」を知っていますか。
（1 つに○）

- 1 知っている 2 知らない

◎ 中高生センター“ジャンプ東池袋”&“ジャンプ長崎”とは・・・

ジャンプは、中学生・高校生が放課後の時間を使って、自主的に音楽・芸術・スポーツ活動、友だちとの語らいや情報交換、ボランティア活動などを行う場であり、中学生・高校生の自主的な活動を支援するところです。ダンスや卓球、ビリヤードなどができるホール、勉強などが出来る多目的室、防音完備で楽器もそろっている音楽室、バスケットボールやフットサルができる屋上、その他、図書コーナーや相談室があります。開館日は平日と土曜日・日曜日、祝日は休館日です。（豊島区東池袋 2-38-10、豊島区长崎 2-24-13）

問 14 中高生センタージャンプを利用させたいと思いますか。（1 つに○）

- 1 利用させたい 2 利用させたいとは思わない



(案)

問 15 今後、中学生や高校生が利用できる施設が整備されるとしたら、どのような施設ができるとよいですか。(3つまでに○)

- 1 友人と雑談や飲食ができるスペースがある
- 2 スポーツができる
- 3 ボランティアなど自主的な活動ができる
- 4 勉強や読書ができる
- 5 パソコンやインターネットができる
- 6 音楽やバンド活動ができる
- 7 料理や手工芸など趣味の活動ができる
- 8 ダンスができる
- 9 スケートボードなどのストリートスポーツができる
- 10 安心して相談できる
- 11 特に理由がなく過ごすことができる
- 12 その他 ()

子育て全般についてうかがいます

問 16 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。(1つに○)

- 1 楽しいと感じることの方が多い
- 2 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
- 3 辛いと感じることの方が多い
- 4 その他 ()
- 5 わからない

問 17 あなたは、子育てについて地域の方々からの支援があればよいと感じたことはありますか。(1つに○)

- 1 感じたことがある
- 2 感じたことはない
- 3 わからない

問 18 あなたは、地域全体で子育てを支援していく“地域の子育て力”を向上させるためには、今後どのような取り組みを進めることが有効だと思いますか。(3つまでに○)

- 1 子どもを持つ人自身が主体的に行う情報交換や交流・活動など
- 2 企業や商店街が行うイベント開催や施設提供、優待事業など
- 3 NPOが行う情報提供、イベント開催、子育て支援サービスの提供など
- 4 ボランティアによるさまざまな子育て支援サービスの提供など
- 5 町内会・自治会等によるお祭りやイベント開催、防犯活動など
- 6 隣り近所の人子どもと顔見知りになり、声を掛け合う関係をつくるなど
- 7 専門家による助言や学習会開催、地域の子育てネットワークの構築支援など
- 8 その他 ()

問 19 あなたは近所に、会ったときにあいさつをする人が多い方だと思いますか。(1つに○)

- 1 多い方だと思う
- 2 少ない方だと思う
- 3 まったくない

(案)

問 20 あなたは、現在、町会や青少年育成委員会などの地域の子育て支援活動に参加されていますか。(1つに○)

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 | すでに参加している／参加したことがある |
| 2 | 参加していないが、将来、参加したい |
| 3 | 参加していないし、将来も参加しようとは思わない |

問 21 あなたは、保育所・学校の話し合い（たとえば PTA など）に参加していますか。(1つに○)

- | | | | |
|---|------------|---|------------|
| 1 | 参加している | 3 | あまり参加していない |
| 2 | ときどき参加している | 4 | 参加していない |

問 22 あなたの職場や地域など、あなたの周辺にあなたの話を聞いてくれる人はいますか。(1つに○)

- | | | | |
|---|----|---|-----|
| 1 | いる | 2 | いない |
|---|----|---|-----|

あなたご自身のことについてうかがいます

問 23 あなたは、自分が好きですか。(1つに○)

- | | | | | | | | |
|---|----|---|--------|---|-----------|---|--------|
| 1 | 好き | 2 | だいたい好き | 3 | あまり好きではない | 4 | 好きではない |
|---|----|---|--------|---|-----------|---|--------|

問 24 あなたは、自分が周りの人から大切にされていると感じますか。(1つに○)

- | | | | |
|---|----------|---|-----------|
| 1 | そう思う | 3 | あまりそう思わない |
| 2 | だいたいそう思う | 4 | そう思わない |

問 25 子育てに関して、特に不安なことや悩んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|---|-------------------|----|----------------------------|
| 1 | 病気や発育に関すること | 9 | 仕事と子育ての両立に関すること |
| 2 | 食事や栄養に関すること | 10 | 教育費のこと |
| 3 | 学習態度や成績のこと | 11 | 気軽に相談できるところがわからないこと |
| 4 | 進学のこと | 12 | 区の子育て支援事業などに関する情報が入手しにくいこと |
| 5 | 就職のこと | 13 | その他（ ） |
| 6 | あいさつや服装など生活態度のこと | 14 | 特にない |
| 7 | 子どもの異性関係のこと | | |
| 8 | 子育てが精神的負担になっていること | | |



(案)

問26 子育てに関する不安や悩みをどなたに相談していますか。不安や悩みが特にない場合は、不安や悩みがあった場合を想定してお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1 配偶者（パートナー）	9 子ども家庭支援センターの職員
2 兄弟姉妹	10 専門のカウンセラー（区の相談員など）
3 親	11 育児書や雑誌・インターネットでの育児に関するホームページの相談コーナー等
4 隣近所の人	12 Twitter、フェイスブック、インスタグラムなど SNS 上の友だち
5 職場の人や友人・知人	13 その他（ ）
6 小学校の先生	14 誰にも相談しない
7 塾や習い事の先生	
8 子どもスキップの職員	

問27 次の1～11のような豊島区の子どもの相談を受けてくれるところのうち、知っているところ、利用したことのあるところがありますか。知っているところがない場合や利用したことがない場合は、それぞれ12に○をつけてください。(それぞれあてはまるものすべてに○)

	知っているところ	利用したことのあるところ
1 子ども若者総合相談（アシスとしま）※	1	1
2 教育センター	2	2
3 青少年相談	3	3
4 子どもの権利擁護委員※	4	4
5 子どもからの専用電話相談（フリーダイヤル）※	5	
6 子ども家庭支援センター	6	6
7 スクールカウンセラー	7	7
8 児童相談所	8	8
9 人権擁護委員の電話相談	9	9
10 中高生センタージャンプ	10	10
11 チャイルドライン	11	11
12 知っているところはない、利用したことはない	12	12

※子ども若者総合相談（アシスとしま）…

様々な生きづらさを抱える子ども若者やその家族からの相談を受け付け、必要に応じて専門機関と連携しながら、相談者一人ひとりに合わせた支援を行う。平成30年7月にオープン、豊島区役所本庁舎 4階子ども若者課内に設置

※子どもの権利擁護委員……………

子どもの権利侵害について、迅速かつ適切に対応し、救済を図り、回復を支援するため、区長の附属機関として豊島区子どもの権利擁護委員（弁護士）を設置

※子どもからの専用電話相談……………

友だちや家族のことなど心配なことがあったら何でも相談できる電話相談（0120-618-471(フリーダイヤル)）



(案)

問 28 あなたは、困ったり悩んだりしたとき、問 27 のような相談機関を利用したいと思いますか。（1 つに○）

1 利用したい

2 利用したくない（→問 28-1 へ）

→ 問 28-1 利用したくないと思う理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 自分（または家族）のことを知られたくない
- 2 相談しても解決できないと思う
- 3 何をきかれるか不安に思う
- 4 相手にうまく話せないと思う
- 5 相談に行ったことを人に知られたくない
- 6 お金がかかると思う
- 7 相談機関が近くにない
- 8 その他（

【すべての方にうかがいます】

問 29 区の子育て支援サービスについての情報を何によって入手していますか。

（あてはまるものすべてに○）

1 広報としま

5 保健所・健康相談所

2 区のホームページ

6 知人・友人

3 学校

7 その他

4 子ども家庭支援センター

（

問 30 あなたは、身近な地域で、どのような情報交換・相談の場があったらよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 母親や父親同士が集い、情報交換できる
- 2 子どもに遊びを教えたり、しつけを教えてくれる
- 3 その場で専門職員に相談したり、情報を得ることができる
- 4 家庭訪問して、相談にのってくれる
- 5 夜間や日曜でも相談したり、情報を得ることができる
- 6 電話やインターネットで相談したり、情報を得ることができる
- 7 その他（

問 31 身近な場所で、子育てに関する情報・相談を気軽に受けられるとしたら、どこが最もよいと思いますか。（1 つに○）

1 中学校・高校等

4 子ども家庭支援センター

2 保健所

5 区役所・区民事務所

3 区民ひろば・中高生センタージャンプ

6 その他（



(案)

問 32 現在、子育てに関してどのような情報が欲しい、あるいは不足していると感じますか。(3つまでに○)

1 子どもの病気や発育に関する情報	7 子育てサークル等、親同士のネットワークに関する情報
2 子どもの進路や進学に関する情報	8 子育て支援に関する区の施策や事業等に関する情報
3 ひきこもりや不登校に関する情報	9 その他 ()
4 いじめに関する情報	10 特になし
5 子どもの生活態度に関する情報	
6 子育てに関する相談窓口の情報	

あて名のお子さんのことについてうかがいます

問 33 あなたは、ふだん家で子どもの話を聞いていますか。(1つに○)

1 聞いている	3 あまり聞いていない
2 ときどき聞いている	4 聞いていない

問 34 あなたは、家で何かを決めるとき、子どもの意見を聞いていますか。(1つに○)

1 聞いている	3 あまり聞いていない
2 ときどき聞いている	4 聞いていない

問 35 あて名のお子さんには、一緒に遊んだり話したりする友だちがいますか。(1つに○)

1 いると思う	2 いると思わない
---------	-----------

問 36 あて名のお子さんには、遊んだり休んだり自分の好きなことをする時間が十分あると思いますか。(1つに○)

1 あると思う	3 あまりないと思う
2 ときどきあると思う	4 ないと思う

問 37 あて名のお子さんには、地域に、遊んだりスポーツをしたり自分が好きなことをする場所があると思いますか。(1つに○)

1 あると思う	2 あると思わない
---------	-----------

問 38 あて名のお子さんにとってホッとできる場所はどこだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1 自分の部屋	8 区の図書館や区民ひろば
2 自宅のリビング・居間	9 中高生センタージャンプ
3 友だちの家	10 アルバイト
4 学校(教室、校庭、体育館、図書室など)	11 ゲームセンター、カラオケボックス、ネットカフェ、マンガ喫茶、ファーストフード店、ファミレス、コンビニ
5 クラブ活動・部活動の場所	12 その他
6 塾や習い事の教室(音楽・スポーツ含む)	()
7 近所の公園、グラウンド、プレーパーク	

(案)

問 39 あて名のお子さんには、安心して自分の気持ちや悩みを話せるおとながいますか。
(1つに○)

- | | |
|--------|----------|
| 1 そう思う | 2 そう思わない |
|--------|----------|

問 40 あて名のおさんは、自分が親や周りのおとな、友だちから大切にされていると感じていると思いますか。(1つに○)

- | | |
|------------|-------------|
| 1 そう思う | 3 あまりそう思わない |
| 2 だいたいそう思う | 4 そう思わない |

問 41 あて名のおさんは、自分のことが好きだと思っていると、思いますか。(1つに○)

- | | | | |
|------|----------|-------------|----------|
| 1 好き | 2 だいたい好き | 3 あまり好きではない | 4 好きではない |
|------|----------|-------------|----------|

問 42 あて名のおさんは、自分が友だちや親など周りの人の役に立っていると思っていると、思いますか。
(1つに○)

- | | |
|------------|-------------|
| 1 そう思う | 3 あまりそう思わない |
| 2 だいたいそう思う | 4 そう思わない |

問 43 あなたは、子どもがおとな（保護者や先生、スポーツの監督など）から次のことをされたことに最近気づいたり聞いたりしますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 叩かれたり殴られたりする | 5 家族で起こるけんかをみて、 |
| 2 心を傷つける言葉を言われる | いやな思いをした |
| 3 性的に嫌なことをされたり、 | 6 その他 |
| させられたりする | () |
| 4 世話をしてもらえなかったり、 | 7 ない |
| 無視されたりする | |

問 44 あなたは、最近、子どものいじめ（いじめられる・いじめているの両方を含む）に気づいたことがありますか。(1つに○)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問 45 あなたは、子どもに次のことをすることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1 叩いたり殴ったりする | 4 世話をしなかったり、無視したりする |
| 2 心を傷つける言葉を使う | 5 子どもの前で配偶者等に暴力をふるう |
| 3 性的なことをしたり、 | 6 その他 () |
| させたりする | 7 ない |

(案)

『子どもの権利条例』や豊島区の施策についてうかがいます

問 46 『豊島区子どもの権利に関する条例』を知っていますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------------|--------|
| 1 知っている | 3 知らない |
| 2 聞いたことがあるが内容はよく分からない | |

問 46-1 どのように知りましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 広報としま | 4 学校の先生の話 |
| 2 パンフレット | 5 子どもの話 |
| 3 豊島区のホームページ | 6 その他 () |

【すべての方にうかがいます】

問 47 豊島区が子どもの権利に関して行っている次のことを知っていますか。(知っているものすべてに○)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 子どもの権利擁護委員 | 3 子どもの権利委員会 |
| 2 としま子ども月間 | 4 その他 () |

問 48 子育て支援に関する施策や事業について、どのようなことを望みますか。(5つまでに○)

- | |
|--|
| 1 母親や乳幼児の健康診査・予防接種等の母子健康事業の充実 |
| 2 休日・夜間診療などの小児医療体制の充実 |
| 3 子育て期の生活環境・住環境の整備 |
| 4 子どもが安心して遊べる公園等の屋外遊び場の整備 |
| 5 子どもが事故や犯罪に巻き込まれない環境整備 |
| 6 幼稚園・小中学校における教育内容や教育環境の充実 |
| 7 小学生、中高生が安心して過ごせる、子ども同士の交流・活動の場の整備 |
| 8 子育てに関する手当の充実や子育てにかかる経済的負担の軽減 |
| 9 在宅で子育てをしている家庭への支援サービスの充実 |
| 10 障害のある子どもや、ひとり親家庭などへの特に配慮を必要とする家庭への支援の充実 |
| 11 子育てに関する相談支援・情報提供・学習機会の充実 |
| 12 仕事と子育ての両立を支援する保育サービスの充実 |
| 13 育児休業制度の拡充、労働時間の短縮など企業の子育て支援の取り組みの促進 |
| 14 家事・育児への男女共同参画の意識づくりの推進 |
| 15 子育て支援グループや地域団体などの活動支援、ネットワークづくりの推進 |
| 16 児童虐待やいじめなどの権利侵害に対する対応の強化 |
| 17 小中学生が、学校・スキップ・中高生センター(ジャンプ)以外で安心して相談できる場と人の整備 |
| 18 子ども食堂、無料学習支援事業の充実 |
| 19 その他 () |

(案)

問 49 あなたは、豊島区の中での「子どもが育ち、子どもを育てていく環境」について、どのように感じますか。
それぞれの項目ごとにお答えください。(ア～クそれぞれ 1 つに○)

	そう 思う	少 しは そう 思う	ど ち ら か も い え な い	あ ま り 思 わ ない	思 わ な い	わ か ら な い
ア. 子どもの権利※ ¹ を保障する取り組みが進んでいる	1	2	3	4	5	6
イ. 子どもの遊び場が充実している	1	2	3	4	5	6
ウ. 安心して子どもを産む環境づくりができている	1	2	3	4	5	6
エ. 職業生活と家庭生活を両立※ ² するための支援が行われている	1	2	3	4	5	6
オ. 子育てを視野にいたした住宅対策や道路・施設整備が行われている	1	2	3	4	5	6
カ. 保育施設や幼稚園での保育・教育が充実している	1	2	3	4	5	6
キ. 学校教育が充実している	1	2	3	4	5	6
ク. 地域における子育て支援や見守り活動が活発に行われている	1	2	3	4	5	6

※ 1. 1989 年に子どもの権利条約が国際連合で採択され、日本は1994 年に条約を批准しました。「生きる権利／育つ権利／守られる権利／参加する権利」が、子どもの権利の柱となっています。

※ 2. 「職業生活と家庭生活を両立」とは、仕事と私生活の両方を重要視する考え方で、ワーク・ライフ・バランスとも呼ばれています。

問 50 あなたは、これからも豊島区に住み続けたいと思いますか。(1 つに○)

1 住み続けたいと思う	4 住み続けたいと思わない
2 どちらかというに住み続けたいと思う	5 わからない
3 どちらかというに住み続けたいと思わない	

(案)

最後に、子育てに関して日頃お感じになっていることや悩みごと、あるいはお子さんを育てている上で気をつけていること、豊島区への要望事項等がありましたら、ご自由にお書きください。

[illegible]

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、**11月16日（木）まで**にお近くのポストに投函してください。